

▶西仲ヘリテイジアアカデミアの皆さん



◀完成した夫婦岩



さまざまな町的话题を紹介しています。皆さんの身近な情報をお知らせください！

新郎新婦へ夫婦岩を贈呈

西仲地区で古くから伝わる風習「夫婦岩づくり」が行われ、このほど結婚された西仲の男性へ夫婦岩が贈られました。夫婦岩を作ったのは、西仲地区の男性で結成する西仲ヘリテイジアアカデミア（会長 善家義文）の皆さん。休日や仕事後の時間を利用して、材料集めや鶴・亀の製作に取り組み、約4日間で完成させました。夫婦岩は三方（木製の台）に、松竹梅・鶴・亀・二つの石（夫婦岩）・こけを配置したもので、岩にこけがおすまで夫婦仲良く暮らせるようにとの願いが込められています。

※ヘリテイジアアカデミア=文化を後世に残す団体

▶会場に展示された化石



南予の化石展

9月20日から町立歴史民俗資料館で「南予の化石展」が開催され、アンモナイトの化石など計223点が展示されています。展示されている化石は、水野岩根さん（出目）が宇和島・鬼北地方を中心に長年にわたり採取されたものです。（11月4日まで展示）



▶愛治地区運動会の様子

町内各地区で運動会

9月23日、愛治地区・三島地区・泉地区でそれぞれ小学校と地域の合同運動会が開催されました。当日は、綱引きや徒競走など様々な種目で児童と地域の人たちが交流を深め、参加者はさわやかな汗を流しました。

▶役場前を出発するパレード隊



秋の全国交通安全運動

9月21日、交通事故ゼロを目指して、秋の全国交通安全運動車両パレードが行われました。当日は、鬼北町役場と日吉支所それぞれ出発式を行った後、交通安全協会の皆さんが交通安全の旗やステッカーをつけた車で町内を巡回し、交通ルールの遵守を呼びかけました。



▶骨組みを作る参加者

奈良地区で牛鬼づくり

11月の秋祭りに向けて、奈良下組で牛鬼づくりが行われました。当日は、地元関係者と子ども約80人が参加。切った竹と木材を上手く組み合わせながら約4時間かけて牛鬼の骨組みを製作したほか、亥の子で使用する「ワラスボ」づくりに子どもたちが挑戦しました。